

平成 28 年度

クリーニング師学科試験問題

受 験 番 号	
------------	--

指示があるまで開いてはいけません

—— 注 意 事 項 ——

- 1 この問題用紙には、衛生法規に関する知識、公衆衛生に関する知識、洗濯物の処理に関する知識の3科目の問題がとじ込んであります。3科目の試験時間は1時間30分です。
- 2 問題用紙は切り離さないで下さい。
- 3 答は問題用紙に明瞭に記入して下さい。
- 4 試験中は他の受験者に迷惑を及ぼす行為（話しかける、席を外す等）をしないこと。
- 5 試験中は受験票を試験官の見やすい場所に置くこと。
- 6 答案を早めに提出した者は、他の受験者の迷惑にならないように試験場外にでること。
- 7 質問があるとき、また退出するときは、手をあげて試験官の来るのを待つこと。
- 8 試験開始後30分間は退場を認めないので注意すること。
- 9 一度退場したら再入場を認めないので注意すること。

沖 縄 県

平成 28 年度クリーニング師学科試験問題
(衛生法規に関する知識)

沖縄県

問 1 次の文章のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を、
() に記入しなさい。

- 1 () クリーニング師の免許を受けるには、クリーニング師試験に合格した後に、都道府県知事に申請する必要がある。
- 2 () クリーニング所の立入検査をする都道府県の職員を環境衛生取締員という。
- 3 () 都道府県知事は、少なくとも毎年一回以上クリーニング師の試験を行わなければならない。
- 4 () クリーニング所の洗場については、床が、浸透性材料で築造され、これに適当なこう配と排水口が設けられていること。
- 5 () 営業者は、業務従事者が結核又は皮膚疾患にかかった場合には、直ちにその旨をクリーニング所の所在地の都道府県知事に届け出なければならない。
- 6 () クリーニング所を開設しようとする者が、開設届出をせず、又は虚偽の届出をした場合、2 千円以下の罰金に処せられる。
- 7 () 業務に使用する車両は、洗たく物及び洗たく済みの物を区別して入れる容器等を備えなくてはならない。
- 8 () 他人のために無料でクリーニングサービスを行う行為は、それが社会性をもち、反復して行われたとしても、料金を徴収しないためクリーニング業には当たらない。
- 9 () 和服の洗い張りは、クリーニング業には当たらない。

問2 次のクリーニング業法の記述中で、文中の（ ）の中から正しいものを1つ選び、その記号を○で囲みなさい。

- 1 営業者は、洗たく物の洗たくをするクリーニング所に、業務用の機械として洗たく機及び（ ア. 脱水機 イ. 乾燥機 ）をそれぞれ少なくとも1台備えなければならない。
- 2 営業者は、洗たく物をその（ ア. 用途 イ. 素材 ）に応じ区分して処理しなければならない。
- 3 営業者は、洗濯物の受取及び引渡しをするに際しては、（ ア. 条例 イ. 厚生労働省令 ）で定めるところにより、利用者に対し、（ ア. 担当者の氏名 イ. 苦情の申し出先 ）を明示しなければならない。

問3 次の記述で、文中の（ ）の中に下記の語群から正しいものを選び、その記号を記入しなさい。

- 1 クリーニング業とは、（ ）または洗剤を使用して、衣類その他の繊維製品又は皮革製品を（ ）洗たくすることを営業とすることをいう。
- 2 クリーニング業法は、クリーニング業に対して、（ ）等の見地から必要な指導及び取締りを行い、もってその経営を公共の福祉に適合させるとともに、（ ）の利益の擁護を図ることを目的とする。
- 3 都道府県知事は、クリーニング師がクリーニング業に関し犯罪を犯して（ ）以上の刑に処せられたときは、その免許を（ ）ことができる。

【語群】

ア. 公衆衛生 イ. 営業者 ウ. 取り消す エ. 罰金 オ. 原型のまま
カ. 原型のままもしくは解体して キ. 溶剤 ク. 利用者 ケ. 禁固
コ. 消毒剤 サ. 停止する シ. 生活衛生

問4 下記の洗たく物のうち、「他の洗たく物と区別しておき、洗たく前に消毒しておかなければならない洗たく物」として、正しいものには○印を、誤っているものには×印を（ ）内に記入しなさい。

- 1 () 手ぬぐい、タオル類
- 2 () おむつ、パンツ類
- 3 () 病院又は診療所において療養のために使用された寝具
- 4 () ホテル・旅館等で宿泊者が使用した寝具
- 5 () シミ等のついた汚れた衣類

問5 次の記述で、文中の（ ）の中に下記の語群から正しいものを選び、その記号を記入しなさい。

- 1 クリーニング師が免許証を紛失したときは（ ）以内に免許を与えた都道府県知事に再交付の申請をしなければならない。また、免許証再交付の申請をした後に失った免許証を発見したときは、（ ）以内に免許を与えた都道府県知事に提出しなければならない。
- 2 洗たく物の受取、引渡しのみを行うクリーニング所の床面積は、衛生上支障が無い場合を除き（ ）以上とし、洗濯物の取扱量に応じ十分な面積を有しなければならない。
- 3 クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、業務に従事した後（ ）以内に、クリーニング業法の規定による研修を受けなければならない。また、その後は（ ）を超えない期間ごとに当該研修を受けなければならない。

【語群】

ア. 3日	イ. 5日	ウ. 10日	エ. 1月	オ. 6月
カ. 1年	キ. 3年	ク. 5年	ケ. 6.6平方メートル	
コ. 20平方メートル				

採 点

平成28年度クリーニング師学科試験問題
(公衆衛生に関する知識)

沖縄県

問1 次の文のうち正しいものには○を、誤っているものには×を()の中に記入しなさい。

- 1 () 洗たく物の処理、受取、引渡しを行う者が伝染性の疾病にかかった場合、業務を停止させられることがある。
- 2 () 逆性石けんは、汚れをおとす力は強いが、殺菌力は弱い。
- 3 () カルシウム塩、マグネシウム塩が比較的多く溶けている水を軟水といいい洗たくに適している。
- 4 () 滅菌とは、病原菌・非病原菌を問わずすべての微生物を死滅除去することをいう。
- 5 () 浄化槽法でいう浄化槽は、し尿及び雑排水(工場排水、雨水その他の特殊な排水を除く)を処理する設備である。

問2 次の文は、指定洗濯物の消毒方法等についての記述である。文中の{ }の中から最も適当なものを1つ選び、その記号を○で囲みなさい。

- 1 蒸気による消毒とは、蒸気がま等を使用し、(ア.60 イ.80 ウ.100)度以上の湿熱に10分以上触れさせることをいう。
- 2 熱湯による消毒とは、(ア.50 イ.80 ウ.100)度以上の熱湯に10分以上浸すことをいう。
- 3 塩素剤による消毒とは、さらし粉、次亜塩素酸ナトリウム等を使用し、その遊離塩素(ア.100 イ.250 ウ.500)ppm以上の水溶液に30度以上で(ア.5 イ.10 ウ.15)分以上浸すことをいう。

問3 次のA群の事項に最も関係のあるものをB群から選び線で結びなさい。

A群

B群

メタボリックシンドローム・
BSE
高病原性鳥インフルエンザ・
BOD

・生物化学的酸素要求量
・内臓脂肪
・プリオン
・NH₅H1

問4 次の文の中に、下記の語群から正しいものを選び、その記号を記入しなさい。

公衆衛生は、() と対比されるように、主として社会を集団としてとらえ、疾病の予防や() を図ることを目的としています。とりわけ、衛生法規で規制が行われている法律では、() が大きな目標となっています。

() の進展が著しくなり、人の移動も航空網の発達により極めて短期間で交流が行われているだけに、いったん感染症が発生するとその感染は() に、しかも多くの地域に広がる時代となっています。それを防止するためには、社会全体としての取り組みが必要となります。

【語群】

ア. 国際化 イ. 急速 ウ. 穏やか エ. 健康増進 オ. 個人衛生
カ. 感染症対策 キ. 疾病対策

問5 次の文のうち正しいものには○印を、誤っているものには×印を() の中に記入しなさい。

- 1 () クリーニング所は直接公共用水域に有害物質を排出する事業所として、水質汚濁防止法の特定施設としての規制を受けない。
- 2 () テトラクロロエチレンなどの溶剤の化学物質が染み込んだ廃棄物、あるいはその廃油を産業廃棄物処理業者に処理を依頼する場合にいくつもの規制があり、基本的な法律として「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」がある。
- 3 () 産業廃棄物の不法投棄などを防止し、適正な処理を確保するため、産業廃棄物の処理を収集運搬業者に引き渡す場合には、 manifests の交付が義務付けられている。
- 4 () ドライクリーニングに使用するテトラクロロエチレンや石油系溶剤等はVOC（揮発性有機化合物）に該当し、大気汚染防止法での「自主的取組」による「大気中への排出・飛散の削減努力」が求められている。
- 5 () 活性炭吸着回収装置を内蔵する密閉内部脱臭方式のドライクリーニング機械にあっても、別途活性炭回収装置を設置する必要がある。

採	点

平成28年度クリーニング師学科試験問題
(洗濯物の処理に関する知識)

沖縄県

問1 次の文章のうち正しいものには○印を、誤っているものには×印を()の中に記入しなさい。

- 1 () 洗たく物の点検は品物を預かった時に顧客の前で行い、修理や補修・特別なシミ抜きを行う必要がある場合は、その料金を顧客に示し、了解を得ることが必要である。
- 2 () ポリアミド樹脂でできたナイロンボタンは、強度があり割れにくく、耐熱性がある。
- 3 () 熱セットによりプリーツ加工がされたポリエステル素材のスカートは、加工した温度以上でプレスを行うとプリーツが消失する。
- 4 () 合成繊維は石油、石炭などを原料として合成される化学繊維であり、ポリアミド系、ポリエステル系、ポリアクリルニトリル系を「三大合繊」という。
- 5 () レーヨン、アセテートは半合成繊維である。
- 6 () 天然素材には植物繊維と動物繊維があり、カシミアは植物繊維、ウールは動物繊維である。
- 7 ()  左記の「家庭洗濯等取扱い絵表示」は「つり干しがよい」を意味する。
- 8 ()  左記の「家庭洗濯等取扱い絵表示」は「水洗いはできない」を意味する。
- 9 () シーツ、タオル、ナプキン等のリネンをクリーニングサービス付きで繰り返し顧客に貸し出すことをリネンサプライという。
- 10 () クリーニングは、品物に応じた最適の湿気、熱、時間で仕上げるため、これらの3つを「仕上げの3条件」という。

問2 次の表は、繊維素材の標準的仕上温度である。(1)から(5)に当てはまる繊維を下記の語群から選び、その記号を表中に記入しなさい。

繊維名	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
アイロン温度	180～200	130～140	120～130	60～70	不可

(単位：℃)

<p>(語群)</p> <p>ア. ポリ塩化ビニル イ. 綿 ウ. ポリエステル エ. ポリウレタン</p> <p>オ. 絹</p>

問3 次の文中の () に入る正しいものを1つ選び、その記号を○で囲みなさい。

- 溶解性で分類するとアルコール、デンプンは () である。
 ア. 水溶性汚れ
 イ. 油性汚れ
 ウ. 不溶性汚れ
- 一般的に生地が透けて見え手ざわりが柔らかいのは、 () である。
 ア. 水溶性のシミ
 イ. 脂溶性のシミ
 ウ. 不溶性のシミ
- シミ抜きは、 () の順序で処理するのが基本である。
 ア. 水溶性のシミ→油性のシミ→不溶性のシミ
 イ. 油性のシミ→水溶性のシミ→不溶性のシミ
 ウ. 油性のシミ→不溶性のシミ→水溶性のシミ
- シミ抜きの基本作用である酵素作用は凝固した () 汚れなどに分解酵素を作用させて除去するものである。
 ア. タンパク質
 イ. ペンキ
 ウ. スス
- 水に溶けない鉄サビ汚れは () などを用いて水溶性の鉄に変化させて除去する。
 ア. メタ珪酸ナトリウム
 イ. コーンスターチ
 ウ. しゅう酸

問4 次の文章の（ ）の中に、下記の語群から適正な語句を選び、その記号を記入しなさい。

ドライクリーニングでは、水の代わりにドライ溶剤という液体を使用する。
ドライ溶剤は（ ）を溶かす性質をもった（ ）の液体であり、テトラクロロエチレンや（ ）がある。
あらかじめドライ溶剤にドライソープを添加して洗浄するドライクリーニングシステムを（ ）という。一般的に添加するドライソープの濃度は（ ）である。
また、水溶性汚れやシミを除去するために、本来ならばドライクリーニングすべきものを水洗いすることを（ ）という。

<p>【語群】 ア. 石油系溶剤 イ. 予洗 ウ. 0.5～1% エ. 不溶物質 オ. 揮発性 カ. チャージシステム キ. ウェットクリーニング ク. 5～10% ケ. メタ珪酸ナトリウム コ. 油性物質 サ. ソープシステム シ. 不揮発性</p>
--

問5 次の文中の（ ）の中から正しいものを1つ選び、その記号を○で囲みなさい。

- 1 和服のクリーニング方法の中で、衿、袖口、裾口、裾、身ごろの一部汚れを部分的に洗浄して除去する方法を（ ア. 生洗い イ. 丸洗い ウ. 洗い張り ）という。
- 2 毛皮は、コーンパウダー等の粉末に、毛皮用洗剤と（ ア. 石油系溶剤 イ. 糊剤 ウ. 加脂栄養剤 ）を含ませタンプルし、汚れをパウダーに吸着させて洗うパウダークリーニングを行う。
- 3 毛皮の仕上げは（ ア. 表のみ イ. 裏地のみ ウ. 表と裏地の両方 ）にアイロンをかける。
- 4 毛皮の保管温度は（ ア. 10～15℃ イ. 20～25℃ ウ. 28～33℃ ）、湿度45～50%が最適である。

採 点

平成 28 年度

クリーニング師実地試験問題

受 験 番 号	
------------	--

指示があるまで開いてはいけません

—— 注 意 事 項 ——

- 1 この問題用紙には、溶剤管理と洗濯に関する知識の問題がとじ込んであります。試験時間は30分です。
- 2 問題用紙は切り離さないで下さい。
- 3 答は問題用紙に明瞭に記入して下さい。
- 4 試験中は他の受験者に迷惑を及ぼす行為（話しかける、席を外す等）をしないこと。
- 5 試験中は受験票を試験官の見やすい場所に置くこと。
- 6 答案を早めに提出した者は、他の受験者の迷惑にならないように試験場外にでること。
- 7 質問があるとき、また退出するときは、手をあげて試験官の来るのを待つこと。
- 8 試験開始後10分間は退場を認めないので注意すること。
- 9 一度退場したら再入場を認めないので注意すること。

沖 縄 県

平成28年度クリーニング師実地試験問題

(溶剤管理及び洗濯に関する知識)

沖縄県

問1 次の問に対して正しい答えを1つ選び、その記号を○印で囲みなさい。

- 1 ドライクリーニングで使用する活性炭の目的は、
 - ア 界面張力を低下させる
 - イ 脱色、脱臭をする
 - ウ 不溶性汚れを取る
- 2 石油系溶剤で使用した使用済みカートリッジフィルターは、
 - ア 一般家庭ごみとして処理する。
 - イ 特別管理産業廃棄物として処理する。
 - ウ どちらでもよい。
- 3 チャージシステムのチャージとは、添加するという意味である。溶剤に何を添加することを意味するか。
 - ア パウダー
 - イ 水分
 - ウ ソープ
- 4 ドライクリーニングの溶液の酸化は、
 - ア 低いほどよい。
 - イ 高い低いは関係ない。
 - ウ 高いほどよい。
- 5 化学やけどは洗たく物に
 - ア 石油系溶剤が残留した場合に起こる。
 - イ プロテアーゼが残留した場合に起こる。
 - ウ 酢酸ビニルが残留した場合に起こる。
- 6 化繊のワイシャツがカルキで黄変した場合の還元方法は、
 - ア ハイドロサルファイトで還元する。
 - イ シュウ酸で還元する。
 - ウ 過マンガン酸で還元する。
- 7 白いウールをドライクリーニングする場合、
 - ア サンドブラストを使用して前処理を行う。
 - イ 酸化したソルベントを含んだ溶剤がよい。
 - ウ 1%のソープを含んだ溶剤がよい。
- 8 白い洗たく物に、還元漂白と酸化漂白の両方を使いたいとき、
 - ア 還元漂白を先にする。
 - イ 酸化漂白を先にする。
 - ウ 両方を同時にする。
- 9 洗たくにおける殺菌に一番大きい役割を果たすものは
 - ア 予備洗い。
 - イ 高温洗い。
 - ウ 塩素系漂白。
- 10 汚れの酸性を中和し、洗剤の洗浄力を増強するために洗剤と併用されるものは、
 - ア メタ珪酸ナトリウム
 - イ 過ホウ酸ナトリウム
 - ウ 次亜塩素酸ナトリウム。

問2 次の文章のうち正しいものには○印を、誤っているものには×印を（ ）の中に記入しなさい。

- 1 () ランドリーでは、メタ珪酸ナトリウムは洗剤として使用される。
- 2 () 油汚れの著しいウールのズボンを洗う場合は、ドライクリーニング後に水洗いを行う。
- 3 () 次亜塩素酸ナトリウムは絹、ナイロン、ポリウレタンのシミ抜きに適している。
- 4 () 顔料プリントは、テトラクロロエチレン（パーク）によるドライクリーニングが安全でよい。
- 5 () ペンキによるシミを除去するために使用する薬品として、フッ化水素が有効である。
- 6 () 青い染料によるシミを除去するために使用する薬品として、過炭酸ソーダが有効である。
- 7 () ウールのセーターは伸びやすいが、アクリルのセーターは縮みやすい。

問3 次の文中の（ ）に入る語句を下記の語群から選び、その記号を記入しなさい。

- 1 ドライクリーニングにおいて、ろ過は洗浄により汚れた（ ）を再生する方法の一つであり、ろ過助剤として（ ）や活性炭が使用される。
- 2 テトラクロロエチレンは、油脂溶解力が大きく、揮発（ ）ため短時間で洗浄乾燥ができ、（ ）という性質を持つドライクリーニング溶剤である。
- 3 ()によるシミの除去には、シンナー、酢酸アミル等をシミ抜き剤として用い、（ ）によるシミの除去には、ロート油をシミ抜き剤として用いる。

【語 群】

ア. ドライクリーニング洗剤 イ. ドライクリーニング溶剤 ウ. しない
エ. フィルターパウダー オ. マニキュア カ. しやすい キ. 可燃性
ク. 不燃性 ケ. コーンスターチ コ. 黒インク サ. 凝固した血液
シ. しょう油

採 点

平成 28 年度

クリーニング師学科試験問題

受 験 番 号	
------------	--

指示があるまで開いてはいけません

—— 注 意 事 項 ——

- 1 この問題用紙には、衛生法規に関する知識、公衆衛生に関する知識、洗濯物の処理に関する知識の3科目の問題がとじ込んであります。3科目の試験時間は1時間30分です。
- 2 問題用紙は切り離さないで下さい。
- 3 答は問題用紙に明瞭に記入して下さい。
- 4 試験中は他の受験者に迷惑を及ぼす行為（話しかける、席を外す等）をしないこと。
- 5 試験中は受験票を試験官の見やすい場所に置くこと。
- 6 答案を早めに提出した者は、他の受験者の迷惑にならないように試験場外にでること。
- 7 質問があるとき、また退出するときは、手をあげて試験官の来るのを待つこと。
- 8 試験開始後30分間は退場を認めないので注意すること。
- 9 一度退場したら再入場を認めないので注意すること。

沖 縄 県

平成 28 年度クリーニング師学科試験問題
(衛生法規に関する知識)

沖縄県

問 1 次の文章のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を、
() に記入しなさい。 3 点 × 9 問 = 27 点

- 1 (○) クリーニング師の免許を受けるには、クリーニング師試験に合格した後、都道府県知事に申請する必要がある。
- 2 (×) クリーニング所の立入検査をする都道府県の職員を環境衛生取締員という。
- 3 (○) 都道府県知事は、少なくとも毎年一回以上クリーニング師の試験を行わなければならない。
- 4 (×) クリーニング所の洗場については、床が、浸透性材料で築造され、これに適当なこう配と排水口が設けられていること。
- 5 (×) 営業者は、業務従事者が結核又は皮膚疾患にかかった場合には、直ちにその旨をクリーニング所の所在地の都道府県知事に届け出なければならない。
- 6 (×) クリーニング所を開設しようとする者が、開設届出をせず、又は虚偽の届出をした場合、2 千円以下の罰金に処せられる。
- 7 (○) 業務に使用する車両は、洗たく物及び洗たく済みの物を区別して入れる容器等を備えなくてはならない。
- 8 (×) 他人のために無料でクリーニングサービスを行う行為は、それが社会性をもち、反復して行われたとしても、料金を徴収しないためクリーニング業には当たらない。
- 9 (○) 和服の洗い張りは、クリーニング業には当たらない。

問2 次のクリーニング業法の記述中で、文中の（ ）の中から正しいものを1つ選び、その記号を○で囲みなさい。 5点×4問=20点

- 1 営業者は、洗たく物の洗たくをするクリーニング所に、業務用の機械として洗たく機及び（ア. 脱水機 イ. 乾燥機）をそれぞれ少なくとも1台備えなければならない。
- 2 営業者は、洗たく物をその（ア. 用途 イ. 素材）に応じ区分して処理しなければならない。
- 3 営業者は、洗濯物の受取及び引渡しをするに際しては、（ア. 条例 イ. 厚生労働省令）で定めるところにより、利用者に対し、（ア. 担当者の氏名 イ. 苦情の申し出先）を明示しなければならない。

問3 次の記述で、文中の（ ）の中に下記の語群から正しいものを選び、その記号を記入しなさい。 3点×6問=18点

- 1 クリーニング業とは、（キ）または洗剤を使用して、衣類その他の繊維製品又は皮革製品を（オ）洗たくすることを営業とすることをいう。
- 2 クリーニング業法は、クリーニング業に対して、（ア）等の見地から必要な指導及び取締りを行い、もってその経営を公共の福祉に適合させるとともに、（ク）の利益の擁護を図ることを目的とする。
- 3 都道府県知事は、クリーニング師がクリーニング業に関し犯罪を犯して（エ）以上の刑に処せられたときは、その免許を（ウ）ことができる。

【語群】

ア. 公衆衛生 イ. 営業者 ウ. 取り消す エ. 罰金 オ. 原型のまま
カ. 原型のままもしくは解体して キ. 溶剤 ク. 利用者 ケ. 禁固
コ. 消毒剤 サ. 停止する シ. 生活衛生

問4 下記の洗たく物のうち、「他の洗たく物と区別しておき、洗たく前に消毒しておかなければならない洗たく物」として、正しいものには○印を、誤っているものには×印を（ ）内に記入しなさい。

3点×5問＝15点

- 1 (○) 手ぬぐい、タオル類
- 2 (○) おむつ、パンツ類
- 3 (○) 病院又は診療所において療養のために使用された寝具
- 4 (×) ホテル・旅館等で宿泊者が使用した寝具
- 5 (×) シミ等のついた汚れた衣類

問5 次の記述で、文中の（ ）の中に下記の語群から正しいものを選び、その記号を記入しなさい。

4点×5問＝20点

- 1 クリーニング師が免許証を紛失したときは（ エ ）以内に免許を与えた都道府県知事に再交付の申請をしなければならない。また、免許証再交付の申請をした後に失った免許証を発見したときは、（ イ ）以内に免許を与えた都道府県知事に提出しなければならない。
- 2 洗たく物の受取、引渡しのみを行うクリーニング所の床面積は、衛生上支障が無い場合を除き（ ケ ）以上とし、洗濯物の取扱量に応じ十分な面積を有しなければならない。
- 3 クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、業務に従事した後（ カ ）以内に、クリーニング業法の規定による研修を受けなければならない。また、その後は（ キ ）を超えない期間ごとに当該研修を受けなければならない。

【語群】

ア. 3日	イ. 5日	ウ. 10日	エ. 1月	オ. 6月
カ. 1年	キ. 3年	ク. 5年	ケ. 6.6平方メートル	
コ. 20平方メートル				

採点

平成28年度クリーニング師学科試験問題
(公衆衛生に関する知識)

沖縄県

問1 次の文のうち正しいものには○を、誤っているものには×を()の中に記入しなさい。(4点×5問=20点)

- (○) 洗たく物の処理、受取、引渡しを行う者が伝染性の疾病にかかった場合、業務を停止させられることがある。
- (×) 逆性石けんは、汚れをおとす力は強いが、殺菌力は弱い。
- (×) カルシウム塩、マグネシウム塩が比較的多く溶けている水を軟水といいい洗たくに適している。
- (○) 滅菌とは、病原菌・非病原菌を問わずすべての微生物を死滅除去することをいう。
- (○) 浄化槽法でいう浄化槽は、し尿及び雑排水(工場排水、雨水その他の特殊な排水を除く)を処理する設備である。

問2 次の文は、指定洗濯物の消毒方法等についての記述である。文中の{ }の中から最も適当なものを1つ選び、その記号を○で囲みなさい。
(5点×4問=20点)

- 蒸気による消毒とは、蒸気がま等を使用し、{ア. 60 イ. 80 **ウ. 100**}度以上の湿熱に10分以上触れさせることをいう。
- 熱湯による消毒とは、{ア. 50 **イ. 80** ウ. 100}度以上の熱湯に10分以上浸すことをいう。
- 塩素剤による消毒とは、さらし粉、次亜塩素酸ナトリウム等を使用し、その遊離塩素{ア. 100 **イ. 250** ウ. 500}ppm以上の水溶液に30度以上で{ア. **5** イ. 10 ウ. 15}分以上浸すことをいう。

問3 次のA群の事項に最も関係のあるものをB群から選び線で結びなさい。
(5点×4問=20点)

A群	B群
メタボリックシンドローム	生物化学的酸素要求量
BSE	内臓脂肪
高病原性鳥インフルエンザ	プリオン
BOD	N5H1

問4 次の文の中に、下記の語群から正しいものを選び、その記号を記入しなさい。
(4点×5問=20点)

公衆衛生は、(オ) と対比されるように、主として社会を集団としてとらえ、疾病の予防や(エ) を図ることを目的としています。とりわけ、衛生法規で規制が行われている法律では、(カ) が大きな目標となっています。

(ア) の進展が著しくなり、人の移動も航空網の発達により極めて短期間で交流が行われているだけに、いったん感染症が発生するとその感染は(イ) に、しかも多くの地域に広がる時代となっています。それを防止するためには、社会全体としての取り組みが必要となります。

【語群】

ア. 国際化 イ. 急速 ウ. 穏やか エ. 健康増進 オ. 個人衛生
カ. 感染症対策 キ. 疾病対策

問5 次の文のうち正しいものには○印を、誤っているものには×印を()の中に記入しなさい。(4点×5問=20点)

- (×) クリーニング所は直接公共用水域に有害物質を排出する事業所として、水質汚濁防止法の特定施設としての規制を受けない。
- (○) テトラクロロエチレンなどの溶剤の化学物質が染み込んだ廃棄物、あるいはその廃油を産業廃棄物処理業者に処理を依頼する場合にいくつもの規制があり、基本的な法律として「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」がある。
- (○) 産業廃棄物の不法投棄などを防止し、適正な処理を確保するため、産業廃棄物の処理を収集運搬業者に引き渡す場合には、 manifests の交付が義務付けられている。
- (○) ドライクリーニングに使用するテトラクロロエチレンや石油系溶剤等はVOC（揮発性有機化合物）に該当し、大気汚染防止法での「自主的取組」による「大気中への排出・飛散の削減努力」が求められている。
- (×) 活性炭吸着回収装置を内蔵する密閉内部脱臭方式のドライクリーニング機械にあっても、別途活性炭回収装置を設置する必要がある。

採	点

平成28年度クリーニング師学科試験問題
(洗濯物の処理に関する知識)

沖縄県

問1 次の文のうち正しいものには○印を、誤っているものには×印を()の中に
記入しなさい。 2点×10問=20点

- 1 (○) 洗たく物の点検は品物を預かった時に顧客の前で行い、修理や補修・特別なシミ抜きを行う必要がある場合は、その料金を顧客に示し、了解を得ることが必要である。
- 2 (×) ポリアミド樹脂でできたナイロンボタンは、強度があり割れにくく、耐熱性がある。
- 3 (○) 熱セットによりプリーツ加工がされたポリエステル素材のスカートは、加工した温度以上でプレスを行うとプリーツが消失する。
- 4 (○) 合成繊維は石油、石炭などを原料として合成される化学繊維であり、ポリアミド系、ポリエステル系、ポリアクリルニトリル系を「三大合繊」という。
- 5 (×) レーヨン、アセテートは半合成繊維である。
- 6 (×) 天然素材には植物繊維と動物繊維があり、カシミアは植物繊維、ウールは動物繊維である。
- 7 (×)  左記の「家庭洗濯等取扱い絵表示」は「つり干しがよい」を意味する。
- 8 (○)  左記の「家庭洗濯等取扱い絵表示」は「水洗いはできない」を意味する。
- 9 (○) シーツ、タオル、ナプキン等のリネンをクリーニングサービス付きで繰り返し顧客に貸し出すことをリネンサプライという。
- 10 (×) クリーニングは、品物に応じた最適の湿気、熱、時間で仕上げるため、これらの3つを「仕上げの3条件」という。

問2 次の表は、繊維素材の標準的仕上温度である。(1)から(5)に当てはまる繊維を下記の語群から選び、その記号を表中に記入しなさい。 4点×5問=20点

繊維名	(1) イ	(2) オ	(3) ウ	(4) エ	(5) ア
アイロン温度	180～200	130～140	120～130	60～70	不可

(単位：℃)

<p>(語群)</p> <p>ア. ポリ塩化ビニル イ. 綿 ウ. ポリエステル エ. ポリウレタン</p> <p>オ. 絹</p>

問3 次の文中の () に入る正しいものを1つ選び、その記号を○で囲みなさい。 4点×5問=20点

1 溶解性で分類するとアルコール、デンプンは () である。

- ア. 水溶性汚れ
- イ. 油性汚れ
- ウ. 不溶性汚れ

2 一般的に生地が透けて見え手ざわりが柔らかいのは、 () である。

- ア. 水溶性のシミ
- イ. 脂溶性のシミ
- ウ. 不溶性のシミ

3 シミ抜きは、 () の順序で処理するのが基本である。

- ア. 水溶性のシミ→油性のシミ→不溶性のシミ
- イ. 油性のシミ→水溶性のシミ→不溶性のシミ
- ウ. 油性のシミ→不溶性のシミ→水溶性のシミ

4 シミ抜きの基本作用である酵素作用は凝固した () 汚れなどに分解酵素を用させて除去するものである。

- ア. タンパク質
- イ. ペンキ
- ウ. スス

5 水に溶けない鉄サビ汚れは () などを用いて水溶性の鉄に変化させて除去する。

- ア. メタ珪酸ナトリウム
- イ. コーンスターチ
- ウ. しゅう酸

問4 次の文章の（ ）の中に、下記の語群から適正な語句を選び、その記号を記入しなさい。
4点×6問=24点

ドライクリーニングでは、水の代わりにドライ溶剤という液体を使用する。
ドライ溶剤は（コ）を溶かす性質をもった（オ）の液体であり、テトラクロロエチレンや（ア）がある。
あらかじめドライ溶剤にドライソープを添加して洗浄するドライクリーニングシステムを（カ）という。一般的に添加するドライソープの濃度は（ウ）である。
また、水溶性汚れやシミを除去するために、本来ならばドライクリーニングすべきものを水洗いすることを（キ）という。

<p>【語群】 ア. 石油系溶剤 イ. 予洗 ウ. 0.5～1% エ. 不溶物質 オ. 揮発性 カ. チャージシステム キ. ウェットクリーニング ク. 5～10% ケ. メタ珪酸ナトリウム コ. 油性物質 サ. ソープシステム シ. 不揮発性</p>
--

問5 次の文中の（ ）の中から正しいものを1つ選び、その記号を○で囲みなさい。
4点×4問=16点

- 1 和服のクリーニング方法の中で、衿、袖口、裾口、裾、身ごろの一部汚れを部分的に洗浄して除去する方法を（**ア**、生洗い イ. 丸洗い ウ. 洗い張り）という。
- 2 毛皮は、コーンパウダー等の粉末に、毛皮用洗剤と（ア. 石油系溶剤 イ. 糊剤 **ウ**、加脂栄養剤）を含ませタンプルし、汚れをパウダーに吸着させて洗うパウダークリーニングを行う。
- 3 毛皮の仕上げは（ア. 表のみ **イ**、裏地のみ ウ. 表と裏地の両方）にアイロンをかける。
- 4 毛皮の保管温度は（**ア**、10～15℃ イ. 20～25℃ ウ. 28～33℃）、湿度45～50%が最適である。

採 点

平成 28 年度

クリーニング師実地試験問題

受 験 番 号	
------------	--

指示があるまで開いてはいけません

—— 注 意 事 項 ——

- 1 この問題用紙には、溶剤管理と洗濯に関する知識の問題がとじ込んであります。試験時間は30分です。
- 2 問題用紙は切り離さないで下さい。
- 3 答は問題用紙に明瞭に記入して下さい。
- 4 試験中は他の受験者に迷惑を及ぼす行為（話しかける、席を外す等）をしないこと。
- 5 試験中は受験票を試験官の見やすい場所に置くこと。
- 6 答案を早めに提出した者は、他の受験者の迷惑にならないように試験場外にでること。
- 7 質問があるとき、また退出するときは、手をあげて試験官の来るのを待つこと。
- 8 試験開始後10分間は退場を認めないので注意すること。
- 9 一度退場したら再入場を認めないので注意すること。

沖 縄 県

平成28年度クリーニング師実地試験問題

(溶剤管理及び洗濯に関する知識)

沖縄県

問1 次の問に対して正しい答えを1つ選び、その記号を○印で囲みなさい。

1点×10問=10点

- 1 ドライクリーニングで使用する活性炭の目的は、
ア 界面張力を低下させる
 イ 脱色、脱臭をする
ウ 不溶性汚れを取る
- 2 石油系溶剤で使用した使用済みカートリッジフィルターは、
ア 一般家庭ごみとして処理する。
 イ 特別管理産業廃棄物として処理する。
ウ どちらでもよい。
- 3 チャージシステムのチャージとは、添加するという意味である。溶剤に何を添加することを意味するか。
ア パウダー
イ 水分
 ウ ソープ
- 4 ドライクリーニングの溶液の酸化は、
 ア 低いほどよい。
イ 高い低いは関係ない。
ウ 高いほどよい。
- 5 化学やけどは洗たく物に
 ア 石油系溶剤が残留した場合に起こる。
イ プロテアーゼが残留した場合に起こる。
ウ 酢酸ビニルが残留した場合に起こる。
- 6 化繊のワイシャツがカルキで黄変した場合の還元方法は、
 ア ハイドロサルファイトで還元する。
イ シュウ酸で還元する。
ウ 過マンガン酸で還元する。
- 7 白いウールをドライクリーニングする場合、
ア サンドブラストを使用して前処理を行う。
イ 酸化したソルベントを含んだ溶剤がよい。
 ウ 1%のソープを含んだ溶剤がよい。
- 8 白い洗たく物に、還元漂白と酸化漂白の両方を使いたいとき、
ア 還元漂白を先にする。
 イ 酸化漂白を先にする。
ウ 両方を同時にする。
- 9 洗たくにおける殺菌に一番大きい役割を果たすものは
ア 予備洗い。
イ 高温洗い。
 ウ 塩素系漂白。
- 10 汚れの酸性を中和し、洗剤の洗浄力を増強するために洗剤と併用されるものは、
 ア メタ珪酸ナトリウム
イ 過ホウ酸ナトリウム
ウ 次亜塩素酸ナトリウム。

問2 次の文章のうち正しいものには○印を、誤っているものには×印を（ ）の中に記入しなさい。

2点×7問=14点

- 1 (×) ランドリーでは、メタ珪酸ナトリウムは洗剤として使用される。
- 2 (○) 油汚れの著しいウールのズボンを洗う場合は、ドライクリーニング後に水洗いを行う。
- 3 (×) 次亜塩素酸ナトリウムは絹、ナイロン、ポリウレタンのシミ抜きに適している。
- 4 (×) 顔料プリントは、テトラクロロエチレン（パーク）によるドライクリーニングが安全でよい。
- 5 (×) ペンキによるシミを除去するために使用する薬品として、フッ化水素が有効である。
- 6 (○) 青い染料によるシミを除去するために使用する薬品として、過炭酸ソーダが有効である。
- 7 (×) ウールのセーターは伸びやすいが、アクリルのセーターは縮みやすい。

問3 次の文は有機溶剤の危険性に関する記述です。文中の（ ）の中に入る語句を下記の語群から選び、その記号を記入しなさい。

1点×6問=6点

- 1 ドライクリーニングにおいて、ろ過は洗浄により汚れた（ **イ** ）を再生する方法の一つであり、ろ過助剤として（ **エ** ）や活性炭が使用される。
- 2 テトラクロロエチレンは、油脂溶解力が大きく、揮発（ **カ** ）ため短時間で洗浄乾燥ができ、（ **ク** ）という性質を持つドライクリーニング溶剤である。
- 3 （ **オ** ）によるシミの除去には、シンナー、酢酸アミル等をシミ抜き剤として用い、（ **コ** ）によるシミの除去には、ロート油をシミ抜き剤として用いる。

【語群】

ア. ドライクリーニング洗剤 イ. ドライクリーニング溶剤 ウ. しない
エ. フィルターパウダー オ. マニキュア カ. しやすい キ. 可燃性
ク. 不燃性 ケ. コーンスターチ コ. 黒インク サ. 凝固した血液
シ. しょう油

採点